セカンドハーベスト京都

食品ロス削減

～食品ロスを減らすために～

小４～６　食品ロス　ごみ減量化　45 分

授業内容

わたしたちセカンドハーベスト京都は、2015 年に発足した京都を中心にフードバンク活動を行っている団体です。

その活動テーマの１つ『食品ロス削減』を目指し、2019 年 10 月から小学校で出前授業に取り組みはじめました。

日本では問題なく安全に食べられるにも関わらず、廃棄されてしまう食品があることをご存知でしょうか？例えば、販売期間が終了した、パッケージの印字ミス、外箱が変形した、などの理由で年間５２３万トンが廃棄されております。

未利用の食品の寄贈を受けて、それを生活困窮者支援団体や福祉施設などにお届けする「フードバンク」という仕組みがこれらの問題に抗するひとつの方法として、米国で５０年ほど前からはじまり、日本でも今世紀に入ってその活動が各地で拡がってきおり現在京都府内で８団体以上が活動をしています。

授業のポイント

○未来を担う皆さんに食品ロス問題を中心に環境問題やフードバンク等について学んで頂く機会を提供します！

授業の流れ

○　食品ロスの背景
○　食と環境問題
○　食の不均衡と貧困問題
○　ＳＤＧｓの１２「つくる責任、つかう責任」
○　フードバンクとフードドライブについて
○　まとめ

留意事項

対象区域は京都市：他はお問合わせください。　プロジェクタ、スクリーン の準備

食品ロス削減出前授業 TOP (google.com)